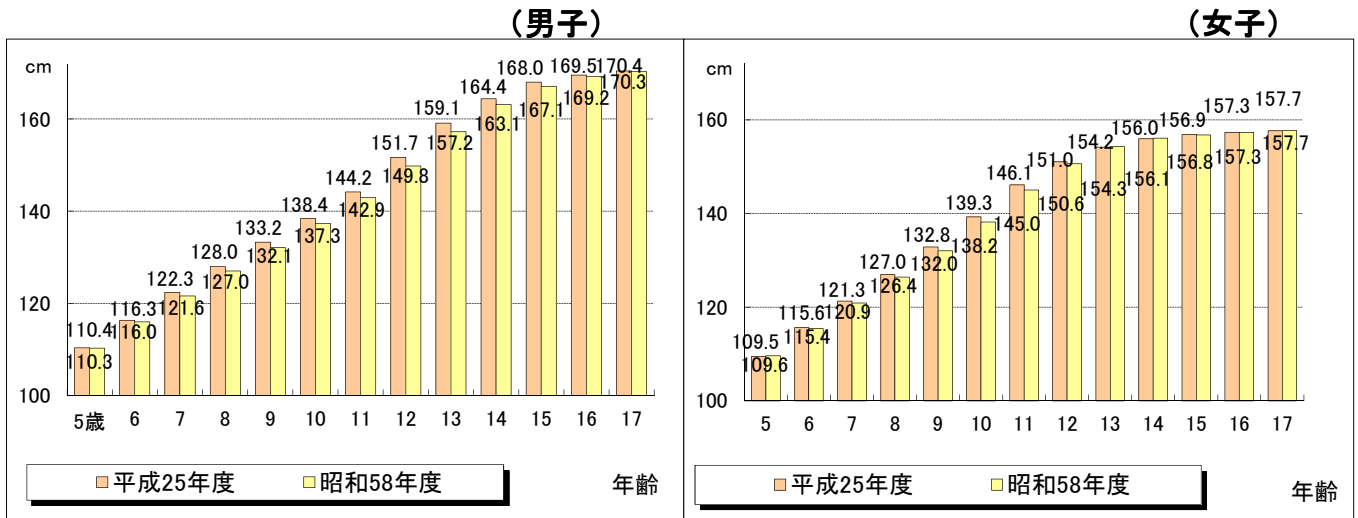


(3) 昭和58年度（親世代：30年前）との年齢別比較

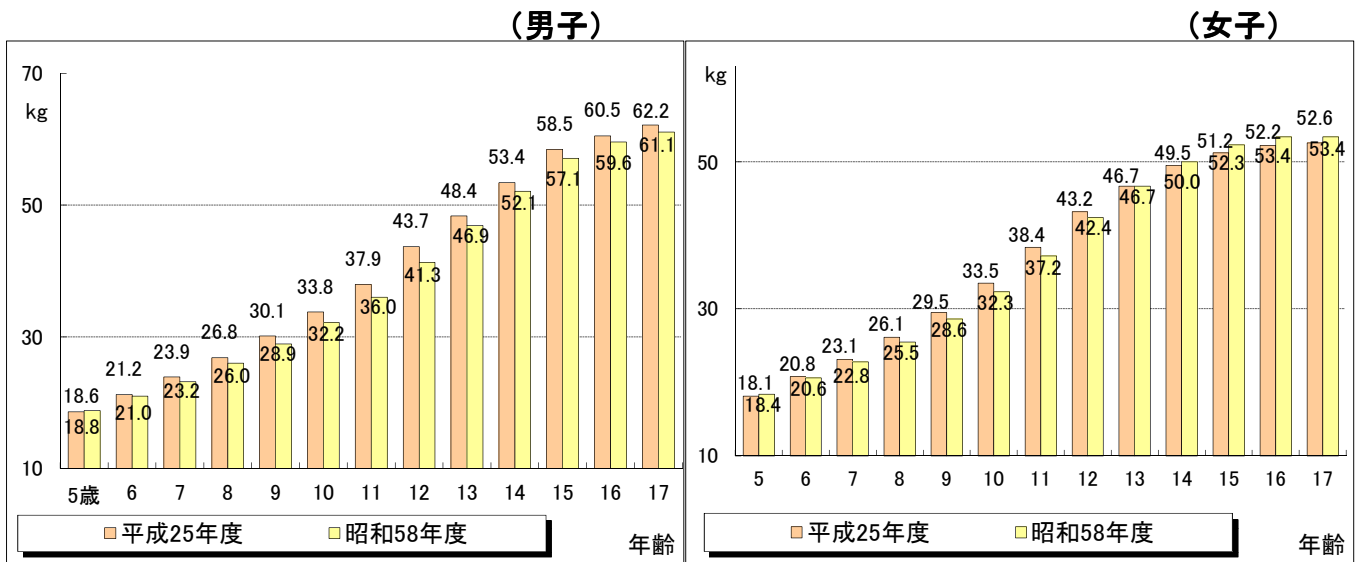
身長

親世代と比較すると、女子の16歳・17歳が同じ、女子の5歳・13歳・14歳が下回り、それ以外の年齢は親世代を上回っていた。最も差がある年齢は、男子は12歳と13歳で1.9cm、女子は10歳と11歳で1.1cmであった。



体重

親世代と比較すると、女子の13歳が同じ、男子の5歳と女子の5歳・14歳から17歳以外の年齢が親世代を上回っていた。最も差がある年齢は、男子は12歳で2.4kg、女子は10歳と11歳で1.2kgであった。



身長

親世代と比較すると、女子の8歳が同じ、男女ともに5歳・6歳・7歳が親世代を下回り、それ以外の年齢で親世代を上回っていた。最も差があったのは、上回った年齢のうち男子の14歳で1.2cm、女子の11歳で0.7cmであり、下回った年齢のうち男女ともに5歳で0.6cmであった。

